

**【NEWS RELEASE】**

2021年4月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社ラミーコーポレーションに「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社ラミーコーポレーション（代表取締役社長：岸田 洋平）に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社ラミーコーポレーションについては、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

## ① ラミネートフィルム樹脂管のリサイクルシステム構築を通じた循環型社会への貢献

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.5 2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用率により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
-------------------------	--

## ② ロジスティクスセンターの設立による被災地域における新たな雇用の創出、児童養護施設へのランドセルの寄贈による地域社会への貢献

目標 4 質の高い教育を みんなに	4.5 2030年までに、教育におけるジェンダー格差を無くし、障害者、先住民および脆弱な立場にある子供など、脆弱層があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする。
目標 8 働きがいも 経済成長も	8.5 2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性および女性の、完全かつ生産的な雇用および働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する。

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。



フルオートラミネーターシリーズ。消耗品に使用されるABS樹脂管の回収・リサイクルを実施。



大阪府下全域の児童養護施設等へのランドセル寄贈を実施。2021年3月までに累計2,710個を寄贈。



2020年1月竣工。東北・関東地区への商品出荷業務や特注ラミネートフィルムを製造。

<ご参考>

※ SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。